

# 第17回 高校生議会

11月11日(土)、市内5つの高等学校と富士宮高等専修学校から選出された17人の高校生議員が、市議会本会議場で、普段感じていることや疑問に思うことについて、市当局と議論を繰り広げました。

高校生議会の様子は、市公式ウェブサイトで見ることができます。

**HP** 富士宮市について>広聴・広報>広報>第17回富士宮市高校生議会

**問** 広報課 ☎22-1119



富士宮東高等学校2年  
坂上 大高 議員  
さかうえ ひろたか



富士宮東高等学校2年  
鈴木 結心 議員  
すずき ゆい



富士宮東高等学校1年  
山田 保花 議員  
やまだ ほのか

## 富士宮市の特産品の周知

富士宮市には、豚肉や卵、ニジマス、わさび、お茶など、富士山のきれいな水で育った新鮮でおいしい食材があるが、市内外の人にあまり知られていないと思う。

そこで、特産品フェアなどで、富士宮市の特産品を使った親子クッキング大会を開催してはどうか。

## 防災訓練の実施

災害が起きた時、自分が中心になって動ける高校生が少ないと思う。

そこで、いざというときに、動ける高校生を育成するために、避難訓練だけでなく、避難所での動き方や防災グッズの使い方など、体験型の防災訓練を各高校で行ってはどうか。

## 市のイメージキャラクター さくやちゃんの活用

静岡県内のマスコットキャラクターの知名度を検索したところ、「さくやちゃん」の名前が上位に記載されていない。

そこで、「さくやちゃん」を多くの人に知ってもらうため、市民体育館や公園、駅などの公共施設の案内板に「さくやちゃん」を活用してはどうか。



富士宮北高等学校2年  
遠藤 蒼太 議員

### 外国人観光客への 自転車マナーの周知

市が推進するE-BIKEは、観光で訪れる外国人にも人気が、利用者が多いが、日本の自転車のルールやマナーは分かりづらいと思う。そこで、自転車事故当事者の多い若者が、外国人観光客向けの啓発チラシの配布や看板の作成などに関わってはどうか。



富士宮北高等学校2年  
三崎 稜太 議員

### 地域交流の機会創出

学校や進学・就職の面接などで、話す力(コミュニケーション能力)が重視されている。幼い頃からさまざまな年代の人と多く関わることで、話す力が身につくと思う。そこで、児童・生徒が交流センターや公民館などを利用して、地域の人と交流できる機会を設けてはどうか。



富士宮北高等学校2年  
渡邊 萌木 議員

### 富士山の環境保全

コロナ禍が落ち着き、今年度、富士宮口からの富士登山者数は、約5万人であった。多くの人が富士山を訪れるのは、市民としてありがたいことだが、登山客のマナーが問題になっている。そこで、登山客のマナー向上と富士山の環境保護を目的として、入山料を義務化できないか。



富士宮西高等学校2年  
佐野 高太 議員

### 宮バスの周知

宮バスに乗ろうとインターネットで検索したが、駐車場や発着時刻が分からなかった。乗り方が分からないと、地域住民の生活交通の確保という目的が達成できないと思う。そこで、多くの市民に宮バスを知ってもらうため、市内の小・中学校、高校で宮バスの説明会を行ったり、高校生と一緒にユーチューブなどで発信してはどうか。



富士宮西高等学校2年  
大川 颯斗 議員

### 子育て世代へ向けた 性の多様性の理解促進

LGBTQ当事者は、早ければ小学生の頃に自覚すると聞いた。小学校入学前から性の多様性についての教育が必要だと思う。そこで、幼児を子育て中の保護者の意識改革のため、子育て支援ガイドブックなどに、こどもへの「性の多様性」の伝え方や関わり方を掲載してはどうか。



富士宮西高等学校2年  
秋山 月咲 議員

### 大人の自転車ルールの啓発

過去3年間の交通事故件数は減少傾向にあるが、自転車事故の割合が増加しており、事故当事者の多くは高校生や大人であった。これは自転車のルールが浸透していないからだと思う。そこで、大人向けに、浅間大社周辺でイベント型自転車教室を開催してはどうか。



富士宮高等専修学校2年  
加藤 麗奈 議員

### 少子化対策

市の出生数が急激に落ち込んでおり、このままでは人口減少が加速し、市が衰退してしまうと思う。経済的な不安から、こどもを産みたくてもためらう若者が多いとも聞いた。

そこで、思い切った少子化対策として、こどもを1人出産するごとに100万円を支給してはどうか。



富士宮高等専修学校3年  
山口 芽玖 議員

### 新ゆるキャラの作成

コロナ禍が落ち着き、富士山を目当てに多くの観光客が富士宮市を訪れるようになり、大きなビジネスチャンスを迎えている。市のイメージキャラクター「さくやちゃん」は市民向けであり、市外の人には馴染みにくく、アピールが足りていないと思う。

そこで、「世界遺産富士山」を広く世の中にアピールするため、新ゆるキャラを作成してはどうか。



星陵高等学校2年  
佐野 昊 議員

### 将来、若者が地元へ戻ってくるための取り組み

近年、労働人口の減少が問題となっている。進学などで市外や県外に出た若者のUターン率が低いので、将来の労働力の確保やまちの活性化のため、若者を呼び戻すことが必要だと思う。

そこで、高校生を中心に、定期的に地元への愛着を深められるワークショップを行い、将来のUターンにつなげてはどうか。



星陵高等学校2年  
野村 文乃 議員

### 酪農家と大学の連携による市の活性化

活気あふれるまちにしていくには、若者のエネルギーが大切であると思う。

そこで、大学生にとっては富士宮の魅力を感じ、酪農家にとっては人手不足解消につなげるために、大学生が酪農家へ合宿しやすくなるように、市が両者をマッチングしたり、食事や住居にかかる費用を補助してはどうか。



星陵高等学校1年  
内田 凌杜 議員

### 自転車ヘルメット着用率向上のための取り組み

4月から自転車のヘルメット着用が努力義務となったが、着用している人がほとんどいない。ヘルメットの普及は、自転車利用者の安全確保につながると思う。

そこで、他市で行われている、ヘルメット購入に対する補助金制度を富士宮市でも導入してはどうか。



富岳館高等学校1年  
時田 愛平 議員

### 商店街の空き店舗活用による地域活性化

商店街には空き店舗が多くあり、にぎわいが足りていないと感じる。

そこで、富岳館高校にある食品加工部が調理した味噌やジャムを販売したり、フードドライブや不用品リサイクルバンクを行うなど、空き店舗を活用して地域活性化につなげてはどうか。



富士館高等学校2年  
新井 琉杏 副議長  
あらい りな

## 賑やかなまちづくり

富士山や浅間大社がにぎわう一方で、富士宮駅周辺や商店街が、閑散としていると感じる。

そこで、若者や観光客が富士山が見えないところでも思い出に残る写真を撮って、SNSなどに投稿できるように、観光のスタート地点である富士宮駅へフォトスポットを、商店街へ顔出しパネルを設置してはどうか。



富士館高等学校2年  
石田 実桜 議長  
いしだ みお

## 難病患者と家族への支援

難病を抱える人は、体調が崩れやすいが、目に見えない症状であるため、周囲からの理解が得にくい。また、患者数が少なく、治療方法も確立していないため、完治しないことへの恐怖や将来への不安を抱えている。

そこで、講習会の開催のほか、患者や家族が安心して語り合える交流の場を設けてはどうか。

## 令和4年度の 高校生議会での提案のうち、 実現したものを紹介します。

### 富士館高校 勝亦海吏さん

**提案** E-BIKEの推進のため、街中にサイクルステーションを設けてはどうか。

**成果** 貸し出し施設をまちなかに3カ所追加し、利用しやすい環境づくりを進めている。

### 富士館高校 新井琉杏さん

**提案** うつ病患者や介護者への支援のため、セカンドハウスの設置や交流の場の提供、支援情報の発信を行ってはどうか。

**成果** 市公式ウェブサイトで相談先を周知した。

### 富士宮東高校 望月愛美さん

**提案** タバコのポイ捨てを減らすため、路上喫煙に対する条例を強化したり、喫煙所を増設してはどうか。

**成果** 市公式ウェブサイトで周知したほか、イオンでパネル展や環境フェアなどを行い、ポイ捨て防止を啓発した。

### 富士宮東高校 渡邊薫海さん

**提案** 災害時にペットとその家族が安心して避難できるように、ペットの避難について詳しく掲載した冊子を作製してはどうか。

**成果** 全指定避難所にペットスペースを確保できるようにスターターキットを配備し、広報ふじのみやへ掲載した。

### 富士宮東高校 坂上大高さん

**提案** 障がい者と触れ合うイベントを開催し、中学生や高校生が運営してはどうか。

**成果** 福祉スポーツ大会を開催した際、高校生に参加を積極的に呼び掛けたほか、小・中学生を対象とした手話や点字講習会を開催した。

### 富士宮北高校 田中沙雪さん

**提案** 「さくやちゃん」を多くの人に知ってもらい、地元愛を深めてもらうため、「さくやちゃん」の衣装コンテストを開催してはどうか。

**成果** イラストコンクールを開催し、最優秀賞の作品4点をイラスト化したところ、商品化につながるなど、広く活用されている。

### 富士宮北高校 杉山菜奈さん

**提案** 市歌に愛着をもってもらうため、同報無線で放送したり、学校で市歌の練習をしてはどうか。

**成果** 同報無線で市歌の放送を開始したほか、市歌体操をYouTubeで発信したり、広報ふじのみやへ掲載した。

### 富士宮西高校 深澤亜希さん

**提案** 市内の企業に多くの生徒が関心を持てるよう、全生徒に企業紹介ガイドブックを配布してはどうか。

**成果** 市内の全高校生へ企業紹介ガイドブックを配布するほか、定期的に広報ふじのみやへ掲載している。

### 富士宮高等専修学校 佐野陽哉さん

**提案** 近年、自治体役員の負担が大きくなり手が回らないと聞く。高校生が自治会の運営に携わるようにしてはどうか。

**成果** 高校生議員が、居住する区の定例役員会に出席し、想いを区の役員に伝えた。

### 富士宮高等専修学校 菅谷頼直さん

**提案** 離婚の際に養育費の取り決めが曖昧にならないよう、市がサポートしてはどうか。

**成果** 市民課と子ども未来課窓口にて、面会交流と養育費の取り決めを周知するパンフレットを配架した。

### 星陵高校 深澤諒士さん

**提案** 「富士宮市フードバレー推奨農産物」の認定を受けた農産物の価値を高めるため、市長によるトップセールスなど積極的なPRを行ってはどうか。

**成果** 農業祭で、認定制度の周知パネルを設置したり、チラシを配布した。